

2022年度 学修成果・成長実感について

■調査と検証方法■

「学修成果」「成長実感」に関わる設問は20問あります。（下図参照）
各設問に対して、「あてはまらない」「ややあてはまらない」「ややあてはまる」「あてはまる」の4択で回答してもらいました。

検証においては回答をポイント化（「あてはまらない」=1、「ややあてはまらない」=2、「ややあてはまる」=3、「あてはまる」=4）し、その平均を過去の回答と比較しました。
調査対象者数 991名、回答率 51.36%を検証しました。

■検証■

図7卒業生の変遷を見てみると、コロナ禍によりキャンパスでの活動が大きく制限された2年生時（2020年度）では低い値をしていますが、学年を追うごとに成長実感が上がっていることが解ります。

また、3年生時と4年時を比較すると全20問で、3年生時の回答を上回り「学修成果・成長実感」を感じていることがわかります。

図7 学修成果・成長実感 卒業生変遷
(1年生時～4年生時)

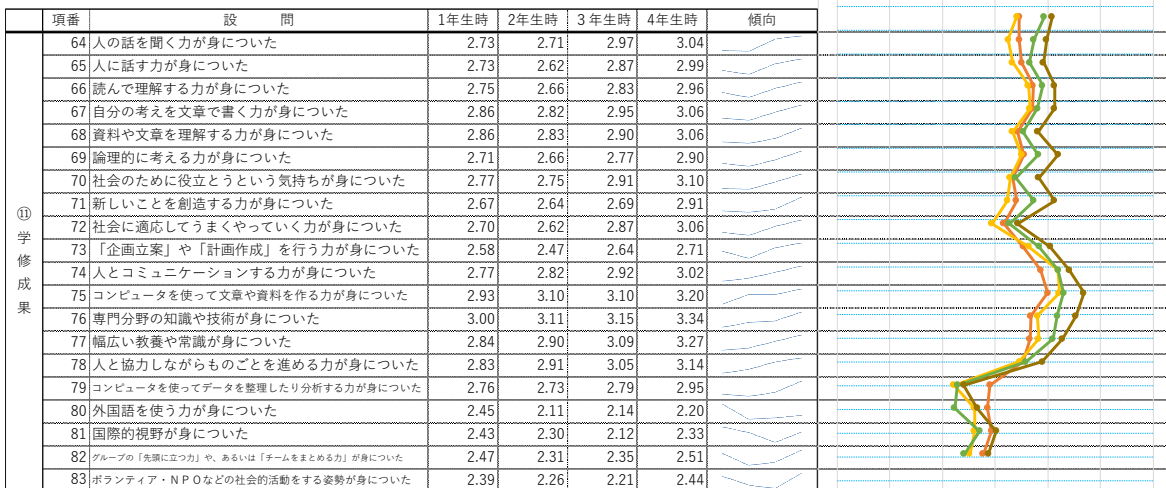


図8 学修成果・成長実感 学年別比較

